

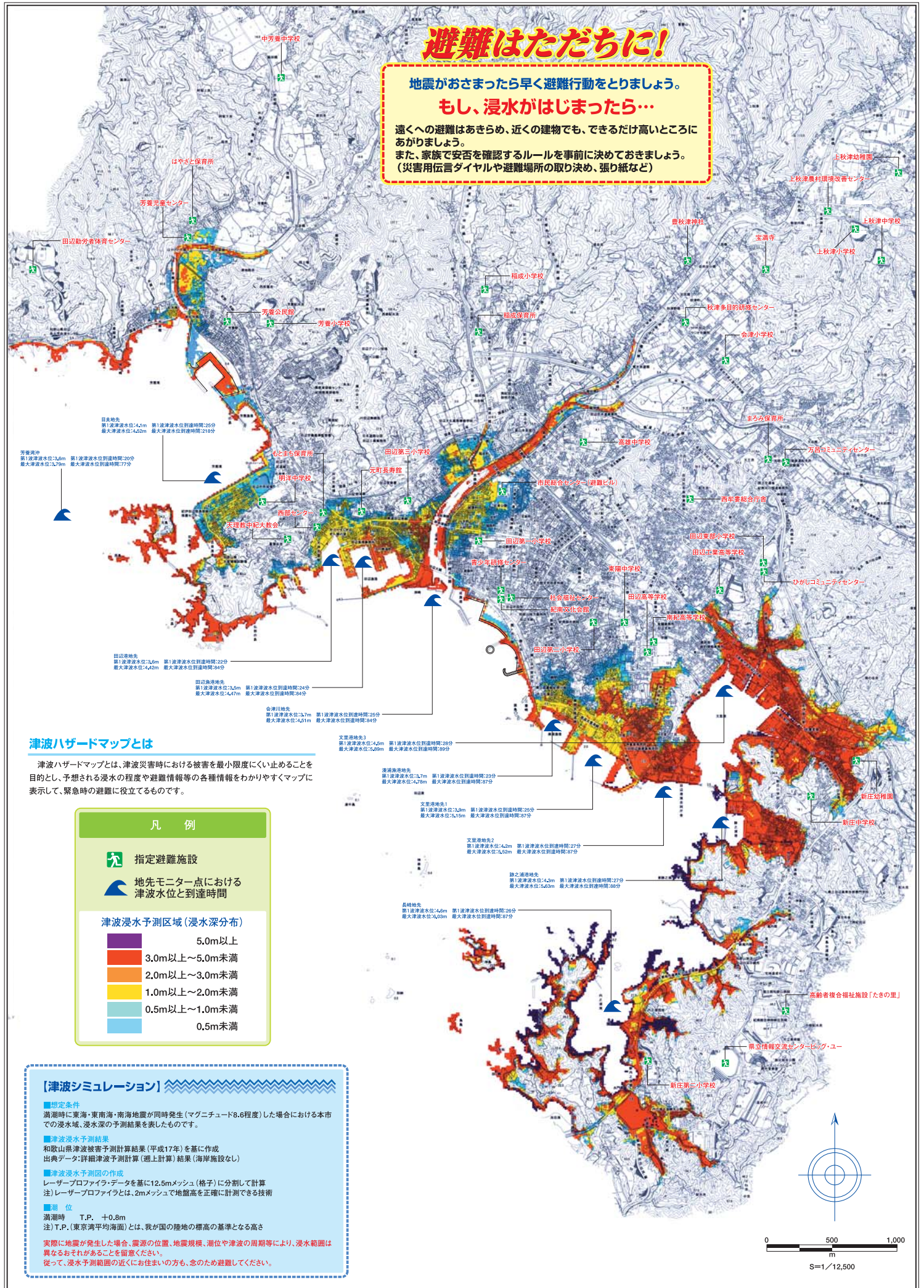
# 田辺市津波ハザードマップ(津波浸水予測図)

## 避難はただちに!

地震がおさまったら早く避難行動をとりましょう。

もし、浸水がはじまったら…

遠くへの避難はあきらめ、近くの建物でも、できるだけ高いところに  
あがりましょう。  
また、家族で安否を確認するルールを事前に決めておきましょう。  
(災害用伝言ダイヤルや避難場所の取り決め、張り紙など)



### 津波ハザードマップとは

津波ハザードマップとは、津波災害時における被害を最小限度にくい止めることを  
目的とし、予想される浸水の程度や避難情報等の各種情報をわかりやすくマップに  
表示して、緊急時の避難に役立てるものです。

**凡 例**

指定避難施設

地先モニター点における  
津波水位と到達時間

**津波浸水予測区域(浸水深分布)**

	5.0m以上
	3.0m以上～5.0m未満
	2.0m以上～3.0m未満
	1.0m以上～2.0m未満
	0.5m以上～1.0m未満
	0.5m未満

### [津波シミュレーション]

- 想定条件  
満潮時に東海・東南海・南海地震が同時発生(マグニチュード8.6程度)した場合における本市  
での浸水域、浸水深の予測結果を表したものです。
  - 津波浸水予測結果  
和歌山県津波被害予測計算結果(平成17年)を基に作成  
出典データ:詳細津波予測計算(懸上計算)結果(海岸施設なし)
  - 津波浸水予測図の作成  
レーザープロファイラデータを基に12.5mメッシュ(格子)に分割して計算  
注)レーザープロファイラとは、2mメッシュで地盤高を正確に計測できる技術
  - 潮位  
満潮時 T.P. +0.8m  
注)T.P.(東京湾平均海面)とは、我が国の陸地の標高の基準となる高さ
- 実際に地震が発生した場合、震源の位置、地震規模、潮位や津波の周期等により、浸水範囲は  
異なるおそれがあることを留意ください。  
従って、浸水予測範囲の近くにお住まいの方も、念のため避難してください。

